



2011年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位 (最年少参加)
ダルムシュタット (独)、及びマイアミ (米) でのショパン・コンクールでも優勝

クレア・フアンチ
CLAIRE HUANGCI, PIANO

HP: <https://clairehuangci.com>

10代後半になり自分の天職はピアノと悟り、2011年、21歳にしてミュンヘン国際音楽コンクールにて最年少出場者でありながら見事第2位を勝ち取った。クレアは音楽家・演奏家として、常にショパンの音楽が成長の糧になっており、ショパンに対する特別な想いはますます強くなっている。2009年、ドイツ・ダルムシュタットで開催されたショパン国際コンクールで優勝、2010年、アメリカ・マイアミで開催された同コンクールで優勝と特別賞を獲得。これまでの彼女の数々の功績により、同世代のピアニストの中でも既にトップクラスのショパンの体現者として世界中から評価されている。また2013年には、アメリカ・ピアニスト協会賞の5人の内の1人にノミネートされるなど今後の活躍を期待されている。

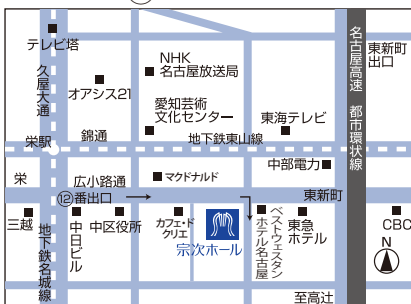
クレアは多彩なレパートリーを身につけ、今では各所から招待を受ける人気ピアニストとなった。これまでエッセン・フィルハーモニー管弦楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団(サー・ロジャー・ノリントン指揮)、ベルリン・ドイツ交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、中国フィル

ハーモニー交響楽団、ザールブリュッケン放送交響楽団、インディアナポリス交響楽団、サンタフェ交響楽団、モスクワ放送交響楽団、イスタンブール国立交響楽団等、多くの名立たるオーケストラと共演をしている。

また、カーネギーホール、チューリッヒ・トーンハレ、ベルリン・コンツェルトハウス、ミュンヘン・ガスタイク、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、サル・コルトーなどの世界的有名なコンサート会場での演奏経験もある。また、ヴェルビエ音楽祭、ルービンシュタインフェスティバル、グシュタード・メニューインフェスティバル、シュベツィンゲンフェスティバル等、多数の音楽祭にも招待された。

フィラデルフィアのカーティス音楽院でエレノア・ソコロフとゲイリー・グラフマンに師事し、2007年からはハノーバー音楽大学でアリエ・ヴァルディの下で学ぶ。レコーディングの意欲をみせ、スカルラッティ、チャイコフスキー、プロコフィエフを収録する他、2017年にはショパンの夜想曲を全曲収録した「A Chopin Diary」をリリース。

■交通アクセス
 地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
 TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
 E-mail info@munetsuguhall.com
 URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
 営業時間:10:00~18:00
 年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする
宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
 会員登録していただいた方に毎月無料で
 新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。